

MINITOR JET II

モーターハンドピース MJ13

《取扱説明書》

- お買い上げありがとうございます。
- ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

目 次

1. 用途.....	2
2. 取扱上のご注意.....	2
2.1 作業中の服装について.....	2
2.2 安全にご使用いただくために.....	2
2.3 使用上のご注意.....	3
2.4 保守と点検.....	4
3. 各部の名称.....	4
4. 交換方法.....	4
4.1 先端工具の交換.....	4
4.2 コレットチャックの交換.....	5
4.3 カーボンブラシの交換.....	5
5. 仕様／付属品.....	6

1. 用途

切削加工面のバリ取り、彫金、模型、陶磁器、ガラス、プリント基板、彫刻、文字飾り等

2. 取扱上のご注意

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

2.1 作業中の服装について

~~~~~  **警告** ~~~~~

\*作業は身軽な服装で行って下さい。手袋や袖口の開いた衣類の着用や、長い毛髪は巻き込まれる恐れがあり、危険です。

~~~~~  **注意** ~~~~~

*切削粉等が眼に入らないように安全眼鏡を着用して下さい。また切削粉等を吸い込まないよう保護マスクを着用して下さい。

2.2 安全にご使用いただくために

~~~~~  **警告** ~~~~~

\*機器は室温0℃から40℃、相対湿度20%から80%（但し結露のない事）の範囲内でご使用下さい。湿気の多い場所、濡れた場所、雨中での使用は感電事故の元になりますから、絶対に使用しないで下さい。又機器の絶縁を弱めたり、サビや作動不良の原因にもなります。

\*モーター部は、使用中に整流火花を発生します。ラッカー、ペイント、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤など、引火または爆発の恐れがある物質のある場所では、絶対に使用しないで下さい。

## ⚠ 注意

- \* 先端工具は必ずJIS規格品もしくは純正品を用い、それらの許容回転数内でご使用下さい。
- \* 明るく十分なスペースのある場所で作業して下さい。つまずいたり、コードが引掛かったりしないよう、整理整頓したところで使用して下さい。
- \* 機器の通風口を布等でふさがないで下さい。又、通風口付近にゴミが付着したままでの使用は絶対しないで下さい。
- \* 機器に水、油、ホコリ等の異物が入らないようご注意下さい。
- \* 製品内部には、圧縮空気等を絶対に吹き込まないで下さい。
- \* 回転させたまま、台や床等に放置しないで下さい。
- \* 良く乾燥した場所で、お客様の手の届かない場所に保管して下さい。
- \* 製品の改造及び、分解は本来の性能、安全を損ないますので絶対しないで下さい。
- \* 指定された用途以外での使用は、絶対に行わないで下さい。

## 2.3 使用上のご注意

### ⚠ 警告

- \* 回転中は危険ですので、顔を近づけないで下さい。また、回転部及びその周辺には、手を触れないで下さい。

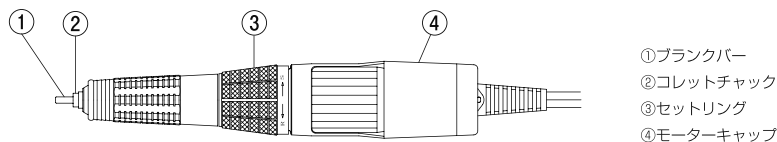
### ⚠ 注意

- \* 作業に入る前には、必ず試運転をして下さい。その際、最低速より徐々に回転をあげ、異常音や芯振れ等がない事を確かめて下さい。
- \* 先端工具の交換は、モーターの回転が停止した事を確認してから、行って下さい。
- \* コレットチャックの緩みがなく、先端工具がしっかり固定されていることを確認してから使用して下さい。
- \* 先端工具のシャフトが曲がった物や、砥石などにヒビ割れがないことを確認してから使用して下さい。
- \* セットリングがR側にある状態で、モーターを始動させないで下さい。又、モーターの回転中は、セットリングを回さないで下さい。機器全体の故障の原因になります。
- \* ご使用が終わりましたらブランクバーを装着し、セットリングをS側に戻して保管して下さい。又、ブランクバーを装着しないままセットリングをS側に戻さないで下さい。
- \* 回転中、先端工具を必要以上に押さえ付けしないで下さい。作業効率が悪いだけでなく、機械に余分な負担がかかり、故障や先端工具の変形、破壊事故の原因となります。
- \* 本体は落とさないよう、取扱いに注意して下さい。万一間違っって落とした場合は、先端工具に曲がりや破損等の異常がない事を確認した上で、最低速より徐々に回転を上げ、異常音や芯振れ等がない事を確かめて下さい。

## 2.4 保守と点検

- \*使用後は、切削粉を刷毛や乾いた布を使って取り除いて下さい。コレットチャック内に切削粉が混入した場合は、本体から外し内部を掃除して下さい。
- \*汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、よく絞り、汚れを拭き取って下さい。最後に乾いた布で仕上げて下さい。
- \*使用後は、次回の使用に備えて、異常な箇所がないことを確認しておいて下さい。万一、異常があったときは、そのまま放置せず、お買い上げの販売店または、弊社お客様相談窓口までご連絡下さい。
- \*いつも安全に能率良く使用していただくために、1～2年毎の定期点検をお勧めします。修理点検は販売店経由でご用命下さい。お急ぎの場合は、弊社お客様相談窓口までお問い合わせ下さい。

## 3. 各部の名称



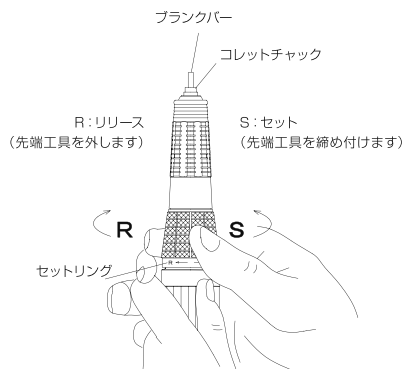
## 4. 交換方法

### 4.1 先端工具の交換

出荷時はφ2.34 mmのプランクバーが装着されています。

ご使用の際は、作業内容にあったφ2.34 mmの先端工具（別売）をお付け下さい。

- (1) モーターハンドピースを手に持って、セットリングを「R」の方向一杯に止まるまで回し、プランクバーを抜き、使用する先端工具をコレットチャックの底につくまで入れます。
- (2) セットリングを「S」の方向に回し、コレットチャックが閉じた状態にします。
- (3) 指で先端工具が軽く回ることを確認します。確認の際は、指先を傷つけないよう先端工具の刃先等に十分ご注意ください。



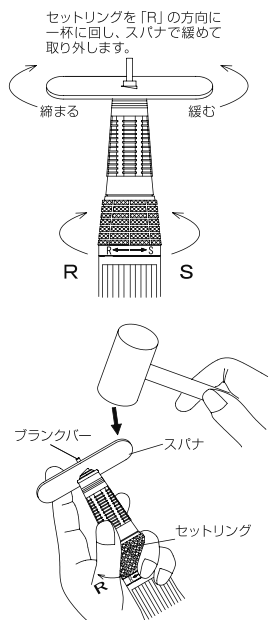
## 4.2 コレットチャックの交換

出荷時はφ2.34mmのコレットチャックが装着されています。コレットチャックの交換作業は、必ずブランクバーまたは先端工具を装着した状態で、付属のスパナによる締め付け、取り外しを行ってください。

- (1) モーターハンドピースを手に持ってセットリングを「R」の方向に一杯に回し、付属のスパナの三角穴部分とコレットチャックの先端部分をはめ合わせ反時計方向にスパナを回し、コレットチャックを取り外します。

スパナを回してもコレットチャックがスリップして外れない場合は、プラスチックハンマー等でスパナの端を瞬間的に数回たたき、コレットチャックをゆるめ、取り外して下さい。その際、間違えて指をたたいたり、たたく位置がずれてスパナが外れたり等、ケガをしないよう十分ご注意ください。

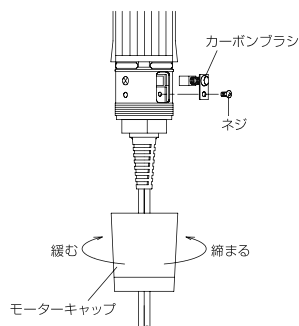
- (2) 別のコレットチャックを上記 (1) の外した部分へ差し込みブランクバーを入れ、スパナを時計方向に回し、最後まで確実に締めて下さい。
- (3) スパナを取り外し、ブランクバーが装着されている状態でセットリングを「S」の方向に回し、元の状態に戻します。
- (4) 指でブランクバーが軽く回ることを確認します。先端工具を使用の際は、指先等を傷つけないよう刃先等に十分ご注意ください。



## 4.3 カーボンブラシの交換

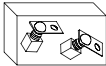
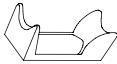
カーボンブラシが摩耗すると、モーターハンドピースの回転が不安定になったり、回転しなくなったりしますので、付属のカーボンブラシと交換して下さい。

- (1) モータープラグをコントローラーから抜きます。
- (2) モーターキャップを回し、外します。極細プラスドライバーで、カーボンブラシを止めているネジを外します。ネジの紛失にご注意下さい。
- (3) 摩耗しているカーボンブラシを付属のカーボンブラシと交換し、ネジで固定します。
- (4) モーターキャップを元の状態に戻します。モータープラグをコントローラーに差し込む際、コントローラーの電源をOFFにし、操作手順に従い、最低速より徐々に回転速度を上げ、試運転をして下さい。その際、異常がない事を確認してから使用して下さい。



## 6. 仕様／付属品

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 名 称 | モーターハンドピース               |
| 型 式 | MJ13                     |
| 定 格 | Max. 35,000rpm / DC30V   |
| 寸 法 | φ27.5mm (Max.) × 146.5mm |
| 重 量 | 200g (コード含まず)            |

| 付属品                                                                               |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |
| カーボンブラシ<br>(PKE60-101A)                                                           | φ3.0 コレットチャック<br>(KP-032B)                                                        | モータースタンド<br>(KP91-109)                                                            | スパナ<br>(KP-502)                                                                   |

【ご注意】本書記載事項は、改良および改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

### 製造・販売元 浦和工業株式会社

〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町12

〈お客様相談窓口〉

TEL 0480-24-1751 FAX 0480-22-0915

URL <http://www.urawa.co.jp> E-mail: [faqstaff@urawa.co.jp](mailto:faqstaff@urawa.co.jp)

「**URAWA**」は浦和工業の登録商標です。

IM90-104 1204